

-----  
■ さろん | Mail News 2017/11/1 | #102 ■ 【イベント号】

ご案内不要の方はお手数ですがこのメールにそのままご返信ください。  
-----

哲学カフェ及び関連イベント情報をお送りします。みなさんの興味・関心の一助としていただくとともに、今後とも「さろん」を応援いただければ幸いです。

なお、このメールニュース掲載のコラム等は執筆者の個人的な考えを表したものです。会や専門領域における統一見解や事象を扱っているものではありません。予めご了承ください。  
-----

=====Vol.102 2017年11月1日(水)=====

さ | ろ | ん |  
└ ─ ─ ─

M | a | i | l | N | e | w | s |  
└ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─

<http://salon-public.com/>

(バックナンバーはHPからご覧いただけます)

<https://twitter.com/salontetsugaku>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>  
=====

-----  
>> さろんブース出展のご報告 2017.10.22 哲学プラクティス連絡会 <<

先月 22 日に開催された第 3 回哲学プラクティス連絡会。さろんは今回もブース出展をおこないました。当日にはさろんに参加してくださった方々ともお会いすることができてとても楽しかったです。

プログラム構成の関係上、また荒天のせいもあり、ブースコーナーへの人出は多くはありませんでしたが、ことしも多彩なプログラムで催されており、さろんスタッフもさまざま刺激を頂戴しました♪パンフレットはこちらから見られるようです。

[http://philosophicalpractice.jp/wp-](http://philosophicalpractice.jp/wp-content/uploads/2017/10/%E3%80%90%E6%9C%80%E7%B5%82%E3%80%91%E5%86%8A%E5%AD%90pdf%E7%89%88%E7%BC%88%E9%9B%86%E7%B4%84%E7%BC%89.pdf)

[content/uploads/2017/10/%E3%80%90%E6%9C%80%E7%B5%82%E3%80%91%E5%86%8A%E5%AD%90pdf%E7%89%88%E7%BC%88%E9%9B%86%E7%B4%84%E7%BC%89.pdf](http://philosophicalpractice.jp/wp-content/uploads/2017/10/%E3%80%90%E6%9C%80%E7%B5%82%E3%80%91%E5%86%8A%E5%AD%90pdf%E7%89%88%E7%BC%88%E9%9B%86%E7%B4%84%E7%BC%89.pdf)

また哲プラ連絡会の後に開催した「自由勉強会～」哲学プラクティスの現在～広がりや深まり、次の連続～」にもたくさんの方にご参加いただき、こちらにもお礼申し上げます。引き続き、さろんをどうぞよろしくお願いいたします。  
-----

---

## INDEX

---

- | 【1】 予約受付中：11/18 さろん哲学 第87回 テーマ：「なぜ感動するのか？」
  - | 【2】 予約受付中：11/5 朝さろん〈74〉『服従』/『自由』はいつも、私が考えているよりも複雑だ
  - | 【3】 準備中：— さろん工房
  - | 【4】 近日開催予定 あるばか学校 2時限目「あるアーティストの人生をとおしてまなべること、について考える～鑑賞と対話の交差点～」
  - | 【5】 開催の報告：10/21 さろん哲学 第86回 テーマ：「ハロウィーン」
  - | 【お知らせ】 さろんラボ 企画を募集中です♪
  - | 【6】 関連イベント情報
  - | 編集後記
- 

CONTENTS

---

---

### 【1】 さろん哲学

---

第87回 テーマ：「なぜ感動するのか？」

---

第87回さろん哲学を下記テーマで開催します。

日 時：2017年11月18日（土）15:00-17:00

テーマ：「なぜ感動するのか？」

進 行：堀越

会 場：喫茶室ルノアール四谷店4階

<https://www.ginza-renoir.co.jp/shopsearch/shops/view/85>

参加費：1,300円/人程度（ワンドリンク+会場費・運営費）

定 員：16名程度

▽司会から：

ときに人が音楽を聴いて感動するのはなぜか。感動するとは一体どういうことが人の内面で起きているのか。じっくり考えてみたい。

詳細はこちらをご覧ください。

<http://salon-public.com/tetsugaku/>

<https://twitter.com/salontetsugaku>

---

### 【2】 朝さろん/夜さろん

---

朝さろん 〈74〉『服従』/『自由』はいつも、私が考えているよりも複雑だ

---

先月朝さろん『リヴァイアサン』には新規参加者を含む8名の方にご参加いただきました。  
これまでの開催内容はHP「朝さろんの本棚」から閲覧できます。

<http://salon-public.com/archives/category/033>

#### 【朝さろん】

##### ◆朝さろん 74th morning

『服従』 ミシェル・ウエルベック / 〈”自由”はいつも、私が考えているよりも複雑だ〉

日 時：2017年11月5日(日)9:05-12:00 ※都合により開催週を変更しています※

参加費：1500円程度（ワンドリンク、室料、運営費、資料代込み）

場 所：渋谷周辺の会議室利用予定（ご予約時にご案内いたします）

本 　：『服従』 ミシェル・ウエルベック(河出文庫)

定 員：8名程度（要予約）

バリスタ（進行）：芹沢

内 容：

\*新シーズン2回目です。今シーズンは海外の作品を読みながら考えてみます。

\*あらすじ 『2022年仏大統領選。極右・国民戦線マリーヌ・ル・ペンと、穏健イスラーム政党党首が決選に挑む。しかし各地の投票所でテロが発生。国全体に報道管制が敷かれ、パリ第三大学教員のぼくは、若く美しい恋人と別れてパリを後にする。テロと移民にあえぐ国家を舞台に個人と自由の果てを描き、世界の激動を予言する傑作長篇。』

##### ◆朝さろん 75th morning

『マイケル・K』 J.M.クッツェー / 〈”自由”はいつも、君が考えているよりも複雑だ〉

日 時：2017年12月10日(日)9:05-12:00

参加費：1500円程度（ワンドリンク、室料、運営費、資料代込み）

場 所：渋谷周辺の会議室利用予定（ご予約時にご案内いたします）

本 　：『マイケル・K』 J.M.クッツェー（岩波文庫）

定 員：8名程度（要予約）

バリスタ（進行）：芹沢

内 容：

\*現代の世界文学を読みながら”自由”を考えてみるシーズン、完結編です。

\*あらすじ 『土のように優しくなりさえすればいい——。内戦下の南アフリカ。手押し車に病気の母親を乗せて、騒乱のケープタウンから内陸の農場をめざすマイケル。内戦の火の粉が飛びかう荒野をひたすら歩きつづける彼は、大地との交感に日々を過ごし、キャンプに收容されても逃走する。……国家の運命に巻き込まれながら、精神の自由を求めて放浪する一個の人間のすがたを描く代表作。』

ご予約受付中です。salontetsugaku@gmail.com （担当：芹沢）

過去の開催内容をHPに掲載しています。

◇朝さろんの本棚 <http://salon-public.com/archives/category/033>

◇夜さろんの本棚 <http://salon-public.com/archives/category/034>

【開催概要】

《朝さろん》第2週の日曜AMに開催（場合によって開催週変更の場合あり）

《夜さろん》不定期開催

---

【3】さろん工房

次回イベントを準備中です

さろん工房では、次回のイベントを準備中です。

現在のところ不定期開催となっておりますが、次回もどうぞお楽しみに。

さろん工房のアーカイブや、ご要望・リクエストはこちらで受付中です。お気軽にどうぞ。

<http://salon-public.com/koubou/>

salontetsugaku@gmail.com

<https://twitter.com/salontetsugaku>

---

【4】あるばか学校

今後のプログラム・ラインナップ

あるばか学校からのお知らせです。

近日開催予定のプログラムをご案内します。勢いとタイミングが重視される企画も中には含まれるため、開催直前になってのご案内になることもあるかと思えます。ご不便をおかけしますが、なにとぞご了承ください。

正式な開催日が決まり次第、メールニュースやHP、Twitterなどでご案内いたします。

▼近日開催予定

【あるアーティストの人生をとおしてまなべること、について考える ～鑑賞と対話の交差点～  
／Ryuichi Sakamoto: CODA】

<http://ryuichisakamoto-coda.com/>

▼12月 - 1月頃

【アートーク！（ArTalk）】 第2弾

▼開催時期未定

【脳内地びき網 ～あなたの興味、わたしの関心。いろんな違いと出会ってみよう～】

【猫考 —絵本に登場する猫達を題材に自分の事も考えてみる— （仮）】

どうぞおたのしみに♪

お申込み・お問合せ→ [alpaca.gakkou@gmail.com](mailto:alpaca.gakkou@gmail.com)

開催記録など→ <http://alpacagakkou.blog.fc2.com/>

---

---

【5】さろん哲学

さろん哲学 第86回 テーマ：「ハロウィーン」

---

第86回さろん哲学を下記テーマで開催しました。

日 時：2017年10月21日（土）15:00-17:00

テーマ：「ハロウィーン」

進 行：野田

会 場：カフェ Under The Mat 中目黒

参加者：16名

▽司会から：

なぜ仮装するのか、日本でハロウィーンが普及した背景について議論しました。

近日中にHPに議事録を公開します。

詳細はこちらからご覧ください。

<http://salon-public.com/archives/category/023>

---

【おしらせ】

さろんラボ 企画を募集中です♪

---

名称：【さろんラボ】

コーディネーター：【大村】

さろんでは「さろんラボ」を常設しています。

このさろんラボではみなさんの「やってみたい」を核に、「さろん」を触媒にして、どんな化学変化が起きるかを試みる場所です。

「さろんラボ」からは、さろんの参加者の手で、以下の2つのイベントがうまれました。

▼さろんラボ001「あたまの中を散歩するてつがくカフェ」

<http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

▼さろんラボ002「哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル」

<http://ante-table.wix.com/ante-table>

既存の哲学カフェのカタチに限定せず、みなさんの中で温まっている関心ごとやご興味を添えてお気軽に下記までご連絡下さい。みなさんとの新しい化学変化を、スタッフ一同心から楽しみにしています。

▽詳細はこちらまで

salontetsugaku@gmail.com（担当：大村）

---

---

## 【6】関連イベント情報

---

哲学カフェ関連イベントやおもしろスポット、その他おすすめ情報をご紹介します

---

From さろんラボ : 001

〔あたまの中を散歩するてつがくカフェ〕 第30回

ひとりひとりの言葉をじっくりときき、ゆっくりと考えることを大切に活動しているてつがくカフェです。

東京と愛知の両方で開催していますので、参加を検討いただく際にはどちらでの開催か、会場のご確認をお願いいたします。

みなさんのご参加をお待ちしています。

日時 : 2017年11月12日(日) 15:00~17:00

テーマ : 「ハッピーエンド」について考える

運営・進行 : くらち

会場 : 刈谷日劇 (愛知県刈谷市)

会場アクセスなど → <http://kariyanichigeki.com>

定員 : 6名程度

参加費 : 無料

ウェブサイト <http://sanpo-tetsugaku.jimdo.com/>

ツイッター [https://twitter.com/sanpo\\_tetsugaku/](https://twitter.com/sanpo_tetsugaku/)

お申込み・ご質問 [sanpo.tetsugaku@gmail.com](mailto:sanpo.tetsugaku@gmail.com) (くらち)

From さろんラボ : 002

〔哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル〕 第14回

哲学カフェ Ante-table は、都合によりしばらくお休みします。

再開の際は本 HP および Facebook にてご案内いたします。

どうぞよろしくお願ひします。

哲学カフェ Ante-table/アンティ-テーブル

HP : <http://ante-table.wix.com/ante-table>

email : [cafe.ante.table@gmail.com](mailto:cafe.ante.table@gmail.com)

(一覧になっているもの)

▽首都圏哲学関連イベントまとめサイト

<http://tokyotetsugakumatome.g.hatena.ne.jp/>

▽もっと自由に「てつがく」したい！対話がメインな東京の哲学カフェまとめ

<http://matome.naver.jp/odai/2136167936080093501>

▽全国各地の哲学カフェ

<http://matome.naver.jp/odai/2138543414370880601>

▽哲学カフェ一覧

<http://www.135.jp/lite/>

▽東京で行われている読書会まとめ

<http://matome.naver.jp/odai/2135489489421994201>

-----  
▽哲学プラクティス連絡会

<http://philosophicalpractice.jp/>

▽第15回東京メタ哲学カフェ

東京メタ哲学カフェは、哲学カフェ・哲学対話の運営に関心がある人たちが集まって、情報交換や対話をしています。

日時：平成29年11月5日（日） 13時30分～17時

場所：新宿消費生活センター分館 会議室

（高田馬場駅戸山から徒歩2分、山手線、西武新宿線、東西線）

<http://consu.shinjuku-center.jp/Access>

参加費用：500円

テーマ：「各哲学カフェから課題・話題を出し合う」

進行役：本間正己（人生カフェ・東京メタ哲学カフェ）

事前予約：メールで本間まで [mgasami.honma@gmail.com](mailto:mgasami.honma@gmail.com)

定員：12名（最少催行人員4名）

詳細：詳しくは「東京メタ哲学カフェ」で検索を。

<https://mgasamihonma.wixsite.com/tokyometa>

<https://www.facebook.com/tokyometa/>

\*東京メタ哲学カフェは原則として毎月第一日曜日の午後で開催しています。

▽カフェフィロ

<http://www.cafephilo.jp/>

▽てつがくカフェ@せんだい

<http://tetsugaku.masa-mune.jp/>

▽てつがくカフェ「医療とケアを問い直す」

<http://sinemasamune.blog.fc2.com/>

▽NPO 法人子ども哲学おとな哲学アーダコーダ

<http://ardacoda.com/>

▽人生カフェ

詳細：詳しくは「人生カフェ」で検索を。

<http://tokyojinseigakuin.cocolog-nifty.com/blog/>

▽ねりまの哲学対話 “ねりテツ”

<http://msentalife.wixsite.com/entalife>

\*『わわわの話』\*

<http://msentalife.wixsite.com/entalife/blank-12>

▽竹林茶話会 哲学Cafe@柏

<https://www.facebook.com/chikurinsawakai/>

▽Core Talk Cafe おとなのためのてつがくカフェ

<http://www.coretalkcafe.jp/index.html>

▽はなこ哲学カフェいどばたのいどほり

<https://www.facebook.com/hanakophilosophycafe/>

▽対話の実験室@公差転

<http://kosaten.org/taiwa/>

▽対話カフェ Tokyo～Yokohama

<https://taiwa-cafe.jimdo.com/>

▽デモクラシーCafe@東村山

[http://blog.livedoor.jp/pieru80-democracafe\\_higashimurayama/](http://blog.livedoor.jp/pieru80-democracafe_higashimurayama/)

▽読書と対話の会

<http://1love.link/pg47.html>

▽クルミドの朝モヤ

<http://ameblo.jp/kurumed/>

▽小金井哲学カフェ

<http://koganei-philosophycafe.blogspot.jp/>

▽高千穂大学哲学研究会パイディア

<https://paideiatakachihophilosophy.wordpress.com/>



▽UTCP (東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属「共生のための国際哲学研究センター」)  
<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>

▽P4C-japan  
<http://p4c-japan.com/>

▽クラリスブックスの読書会 | 東京下北沢の古本屋  
<http://blog.clarisbooks.com/2014/07/15/2696>

▽読書会ガイブンキョウク  
<https://twitter.com/gaibunkyoku>

▽京都・大阪市民読書会  
<http://kyotobookclub.blog.fc2.com/>

▽原稿の推敲・校正・リライトを支援する3つの文章チェックツールを作りました！  
<http://tokimaki.hatenablog.com/entry/2016/10/23/160512>

▽リフレクション・ポータル  
<http://reflectionportal.com/>

▽『作家、学者、哲学者は世界を旅する』ミシェル・セール  
<https://www.amazon.co.jp/dp/480100198X/>

▽『いま世界の哲学者が考えていること』岡本裕一郎  
<https://www.amazon.co.jp/dp/4478067023/>

▽『あなたの知らない脳——意識は傍観者である』デイヴィッド・イーグルマン  
<https://www.amazon.co.jp/dp/415050475X/>

▽『幸福はなぜ哲学の問題になるのか』青山拓央  
<https://www.amazon.co.jp/dp/4778315359/>

▽『哲学する子どもたち: バカロレアの国フランスの教育事情』中島さおり  
<https://www.amazon.co.jp/dp/4309247814/>

▽『中動態の世界 意志と責任の考古学』國分功一郎  
<http://www.igaku-shoin.co.jp/bookDetail.do?book=87748>

▽『社会にとって趣味とは何か』北田暁大・解体研 [編著]  
<http://web.kawade.co.jp/bungei/1262/>

▽マインドフルネス瞑想

ティク・ナット・ハン『愛する』

<http://web.kawade.co.jp/bungei/1325/>

▽本の場所（表参道）

著者自身による小説の朗読会／参加料金1000円

<http://www.honnobasyo.com/>

---

## 編集後記

メールニュース第102号をお届けします。

こんにちはフクロウです。ホウ。

霜月に入りまたぐっと冷え込みがきびしくなりました。

街の装いととも、昨日までのハロウィンから一気にホリデーシーズンに変わった感じがしますね。

ホリデーシーズン、あるいはクリスマスシーズンになると常連のみなさまはアレを思い浮かべるのではないのでしょうか。年末恒例、さろん名物クリスマスパーティ、通称「クリパ」。安心してください。ことしもやりますよ！次号では開催に関する詳細をご案内できると思います。お楽しみに。

さて。読書の秋もいよいよ華やぐこの頃ですが、

過去1年間に発刊された京都府を舞台にした小説の中から最も地元の人に読んで欲しい作品を決める京都本大賞のこしの大賞は、原田まりる『ニーチェが京都にやってきて17歳の私に哲学のこと教えてくれた。』に決まったそうです。

<http://prizesworld.com/prizes/various/kytb.htm>

17歳の女子高生、アリスが現代の京都に降り立った哲学者・ニーチェと出会い、成長していくというちょっと変わった小説ですが、こうした設定がウケる土壌が形成されているんだなーと感じるとともに、哲学がよりカジュアルな私たちで人口に膾炙していることが実感されますね。

<http://diamond.jp/articles/-/141844>

みなさまも思い思いに、この秋をお楽しみください。そしてなにか感動されるようなことがあれば、その理由などもぜひお聞かせください。今月のさろん哲学のテーマは「なぜ感動するのか？」です。

それではまた次号でお会いしましょう。ホウ。

編集：（フクロウ）

さろん | Mail News 2017/11/1

⇒次号（11月15日発行予定）

---

---

さろん Mail News 第102号 / 2017年11月1日発行【イベント号】

編集・発行：さろん

salontetsugaku@gmail.com

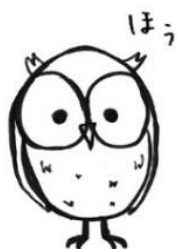
<http://salon-public.com/>

<https://twitter.com/salontetsugaku/>

<https://www.facebook.com/salontetsugaku/>

---

- ◇ 「さろん」にお知らせいただいたお名前・メールアドレスなどの個人情報は、当会からのご案内のためだけに使用いたします。  
また、ご本人の同意なく第三者への提供はいたしません。
- ◇ 「Mail News」の無断転載はご遠慮ください。転載ご希望の場合はご連絡願います。  
バックナンバーはHPからご覧いただけます。
- ◇ 【Twitter】 <https://twitter.com/salontetsugaku/>
- ◇ 【Facebook】 <https://www.facebook.com/salontetsugaku/>
- ◇ 【ホームページ】 <http://salon-public.com/>
  - 「さろん哲学」Web サイト <http://salon-public.com/tetsugaku/>
  - 「朝さろん」 Web サイト <http://salon-public.com/asa/>
  - 「さろん工房」Web サイト <http://salon-public.com/koubou/>
  - 「あるばか学校」blog <http://alpacagakkou.blog.fc2.com/>



"copyright (c) 2011-2017 さろん. All rights reserved."

---